



NISTトレーサブル2次標準石英偏光セル

ルドルフ・リサーチ・アナリティカル社のNISTトレーサブル2次標準石英偏光セル (Quartz Control Plate)は旋光計をお使いになる環境で必要不可欠な装置の精度管理や校正点検に使用できます。

使い方はカンタン 試料室に置くだけです。

試料室に置くだけの作業で、あとは測定結果を待つだけです。装置精度の判定もメソッド登録しておけば自動的に判断してくれます。

ご希望にあわせて選べる6種類

プラス側標準タイプをはじめ、マイナス側や角度指定のカスタマイズまで、その他1本でプラス側/マイナス側/小さい角度の3点の校正値をもつタイプまで用意されています。(下 写真参照)

精度管理にお悩みではありませんか??

一般的に標準試薬を用いる精度管理にはJIS規格ショ糖溶液26%がよく利用されています。

しかし、標準溶液を調整するには、乾燥工程から始まり、精度を要求される秤量作業、液温度を管理する為の恒温循環水槽など全てにおいてトレースされているものである事が求められます。

ヒューマンエラーも勘案しつつ、精度の良い標準溶液を作る事が重労働になっては意味もなく効率の良い精度管理は不可能です。

試料室に置くだけ、測定するだけの作業で全ては解決しますので定期点検だけでなく、日常点検に利用いただく事も可能です。

Products Line UP

- A700-1 プラス側標準タイプ
589nmにおいて +10°から+35°範囲で校正値
10.5/11/11.5/12/12.5/13/15/
16/20/21.5/23/34/34.5
- 300-S プラス側標準タイプ (カスタマイズ)
589nmにおいて +10°から+35°範囲で校正値
ご指定いただいた角度 ±0.5°光学旋光度以内で提供
- A700-2 両側付属タイプ (プラス/マイナス)
589nmにおいて +1°から+10°範囲で校正値
右上の写真構成となります。 1/2/6光学旋光度
- 301-S 両側付属タイプ (カスタマイズ)
589nmにおいて +1°から+10°範囲で校正値
右上の写真構成となります。 1/2/6光学旋光度
ご指定いただいた角度 ±0.5°光学旋光度以内で提供
- 302 マイナス側標準タイプ
589nmにおいて -10°から-35°範囲で校正値
-10/-10.5/-10.75/-11/-11.25/-12/-15/-16/-22
- 302-S マイナス側標準タイプ (カスタマイズ)
589nmにおいて -10°から-35°範囲で校正値
ご指定いただいた角度 ±0.5°光学旋光度以内で提供

“T”記号を付記する事でTempTrolタイプになります。

両側にQCPが取付けられている状態では小さい角度片方ずつ取り外す事で、それぞれプラス側/マイナス側の標準セルとしてお使いいただく事が出来ます。



589nm D線のための校正値ではなく、主に使用される波長全てにおいて、校正値が刻印されています。
下図参照 QCPラベル

QUARTZ CONTROL PLATE CALIBRATION STANDARD			
www.rudolphresearch.com			
Serial No.	7208	Cal. Date	02/06/2006
RUDOLPH			
ROTATION AT 20°C		ROTATION AT 20°C	
325nm	89.213	589.44nm (USP)	24.003
365nm	68.219	633nm	20.650
405nm	53.800	587/ISS	69.313°Z
436nm	45.892	589/ISS	69.319°Z
546nm	28.213	880/ISS	69.442°Z
589.3nm (EP)	24.015	882/ISS	69.440°Z

本カタログに記載されている外観及び各仕様は、改善のため予告なく変更することがあります。